

修学旅行1日目

台湾

修学旅行 2019

好

台湾

2

修学旅行 2019

輪品酒店

旅の始点に到着

台湾の文化に触れる

生徒たちが広東料理を楽しんだシャトードーシンホテル



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

今年度の修学旅行は12月5日から9日にかけて行われる。台湾が本校の修学旅行先となるのは今回で2回目だ。2年生は高雄市と台北市を中心に5日間台湾に滞在する。

修学旅行1日目、生徒たちはバスに乗り込み関西国際空港に向かった。1・2・3・4・7・8組の生徒は中国国際航空を、5・6組の生徒はエバー航空を利用して台湾へと向かった。機内では各々友達と話したり、機内食を食べたりして楽しい時間を過ごした。約3時間のフライトのうち、生徒たちは無事に台湾の桃園国際空港に到着した。空港に着いた生徒たちはま



機内食はシーフードパスタとチキンカレーの二種類から選べた。



日本の技術が搭載された新幹線

ず初めに入国審査を受けた。初めて飛行機に乗った生徒も多く、緊張した様子が見られたが入国審査はスムーズに進められた。

空港をあとにした生徒たちはバスに乗って桃園新幹線駅に向かい、台湾新幹線で高雄市を目指した。窓から見える景色は台湾の雰囲気を感じさせ、生徒たちはこれからの活動に胸を膨らませた。高雄市のシャトードーシンホテルではチャーハンや青椒肉絲など本場の広東料理に舌鼓を打った。その後、宿泊先である高雄アンバサダーホテルに向かった。台湾でも人気のホテルである高雄アンバサダーホテルの部屋はおしゃれで落ち着いた雰囲気だった。生徒たちは思い思いの夜を過ごし、一日目を終えた。